

PROGRAM

13:00 開会挨拶 林 武史（公益財団法人 日本生命財団 理事長）

13:10 基調講演

「助けてと言えるまち-ひとりにしないという支援-」

講師 奥田 知志氏（認定NPO法人 抱僕（ほうばく）理事長）

〈プロフィール〉

1963年生まれ。関西学院大学神学部修士課程、西南学院大学神学部専攻科をそれぞれ卒業。九州大学大学院博士課程後期単位取得。

ホームレスの人の支援を30年以上続ける、東八幡キリスト教会の牧師でNPO法人抱僕の理事長。その他共生地域創造財団理事長、国の審議会等の役職も歴任。NHKのドキュメンタリー番組「プロフェッショナル仕事の流儀」にも2度取り上げられ、著作も多数と広範囲に活動を広げている。



14:10 実践報告（地域福祉チャレンジ活動助成成果報告）

「福祉みんな食堂～障がい者が地域の孤食を0にする担い手に！」

NPO法人 チュラキューブ 大阪府大阪市

「おすだけ安心おむかえシステム事業 あなたに合わせた、あなたに寄りそうみまもり」

NPO法人 大宮地区社会福祉協議会 奈良県奈良市

「コロナ禍を乗り越え、地域共生社会の実現を目指す実証実験事業」

社会福祉法人 福岡市社会福祉協議会 福岡県福岡市

「『農業×惣菜×リハ』住民参加型予防医療ミニ拠点」

学校法人 仁多学園 島根リハビリテーション学院 島根県奥出雲町

15:55 総合討論

「つながる支援の展開と人生100年時代の地域・まちづくり」-コロナ禍を乗り越えて-

コーディネーター 原田 正樹氏（日本福祉大学社会福祉学部教授）

コメントーター 白澤 政和氏（国際医療福祉大学大学院教授）

シンポジスト 実践報告者

17:00 終了

当シンポジウムは認知症ケア専門士単位認定:3単位となります。

当財団では長年にわたり、「共に生きる地域コミュニティづくり」をテーマに活動助成を続けています。今日、75歳以上高齢者の急増、地域社会や従来の家族形態が変容するなど、問題が複雑化・多様化する中で迎える「人生100年時代」を、高齢者が住み慣れた地域で社会参加し、生きがいを持って暮らし続けられる社会の実現に向けた一助になることを、当助成は目指しています。

この助成結果を社会に還元することを目的に、1987年より統一テーマとして「高齢社会を共に生きる」を掲げ、シンポジウムを開催しており、今回のシンポジウムは35回目となります。

ぜひ多くの方にご参加・ご視聴いただければと存じます。

2022年12月3日 土 13:00~17:00

TKPガーデンシティ大阪淀屋橋

〒541-0042 大阪市中央区今橋2-5-8 トレードピア淀屋橋ビル

※大阪メトロ御堂筋線・京阪電車「淀屋橋駅」徒歩5分・大阪メトロ堺筋線「北浜駅」徒歩5分

■会場来場参加申込 申込締切日 11月17日(木)

■オンライン参加申込 申込締切日 11月24日(木)

※会場来場参加者は申込先着順とさせていただきます。

※参加会場は「発表会場」又は「同時配信会場」のいずれかとなります。参加証を当日ご持参ください。

主催

公益財団法人 日本生命財団

後援

厚生労働省、内閣府、大阪府、大阪市、社会福祉法人 全国社会福祉協議会、社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会、社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会、一般社団法人 日本認知症ケア学会、公益社団法人 認知症の人と家族の会

協賛

日本生命保険相互会社

申込方法・
お問い合わせ先

Web
申込
ハガキ
申込

右記QRコードまたは当財団ホームページからお申込みください。
ホームページ <http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>

官製はがきにて次の項目をご記入の上、当財団宛郵送ください。(11/17(木)必着)
[記入項目]①住所 ②氏名 ③電話番号 ④参加方法(会場参加又はオンライン参加)
(送付先)〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル4階 公益財団法人 日本生命財団 シンポジウム事務局
TEL:06-6204-4013(10:00~17:00) メールアドレス kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp

QRコード
からの
お申込みは
こちら



※QRコードは
(株)デンソーウェーブの商標です。

会場参加
先着200名
+
オンライン
開催

参加
無料

「高齢社会を共に生きる」

つながる支援の展開と人生100年時代の地域・まちづくり

—コロナ禍を乗り越えて—